

運 営 管 理

令和3年度 中小企業診断士1次試験

本試験 第1問

□ A □ は必要なものを必要なときにすぐ使用できるように、決められた場所に準備しておくことである。□ B □ は □ C □ が繰り返され、汚れない状態を維持していることである。

〔解答群〕

- ア A：整頓 B：清潔 C：糞→整理→整頓
イ A：整頓 B：清潔 C：整理→整頓→清掃（○）
ウ A：整頓 B：清掃 C：整理→清潔→糞
エ A：整理 B：清潔 C：整理→整頓→清掃
オ A：整理 B：清掃 C：糞→整理→整頓

本試験 第2問

- ア 今までは顧客が定めた仕様の製品を生産していたが、今後は市場の需要を見越して企画・設計した製品を生産し、不特定な顧客を対象として市場に製品を出荷する受注生産への切り替えを検討した。（×）
イ 生産活動を効率的に行うため、標準化、単純化、平準化の3Sの考え方を導入した。（×）
ウ 多品種少量生産に大量生産の効果を与えるため、ベンチマーキングを実施して、多種類の部品をその形状、寸法、素材、工程などの類似性に基づいて分類した。（×）

本試験 第12問

発注方式における発注点あるいは発注量の決定に関する記述として、最も適切なものはどれか。

- イ 定量発注方式における発注点として、調達期間中の平均的な払い出し量を用いた。（×）
ウ 定量発注方式における発注量として、経済発注量を用いた。（○）
エ 定期発注方式における発注量として、（発注間隔+調達期間）中の需要量の推定値に安全在庫を加えた量を用いた。（×）

本試験 第19問

初期導入された設備AとBを240時間利用したときの稼働および故障修復について、下図のような調査結果が得られた。この2台の設備に関する記述a～cの正誤の組み合わせとして、最も適切なものを下記の解答群から選べ。

	0	10	20	30	40	50	60	70	80	90	100	110	120	130
設備A	稼働				修復				稼働				修復	
設備B	稼働	修復	稼働				修復	稼働				修復	稼働	

本試験 第26問

自然光や人工照明で照らされた場所の明るさを □ A □ という。JISでは、スーパーマーケットにおける店内全般の維持 □ A □ の推奨値は □ B □ ルクスである。また、光で照明された物体の色の見え方を □ C □ という。

〔解答群〕

- エ A：照度 B：500 C：演色（○）

本試験 第37問

- イ 固定ロケーション管理は、フリーロケーション管理に比べて商品の保管効率が高いという特徴がある。（×）

2021年合格目標 TAC教材

1次完成答練① 第1問

- ウ 生産現場で用いられるすべての工具について置き場を決めて管理するようにする改善は、5Sのうちの整理にあたる。（×）

1次養成答練 第2問

- ア 受注生産では、顧客が仕様を決定するため、受注より前に設計を行うことはない。（×）

1次完成答練① 第1問

- エ 3Sは、改善原則といわれ、単純化、標準化、専門化の3つのことを指す。（×）

1次公開模試 第2問

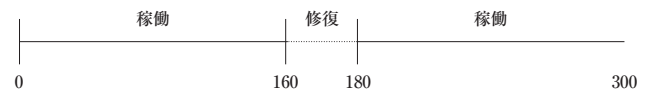
- 多品種少量生産に関する記述として、最も適切なものはどれか。
エ 部品の共通化や標準化の努力が求められることが多い。（○）

1次上級答練 第10問

- ウ 定量発注方式の発注点は、調達リードタイムに調達リードタイム中の平均需要量を積算して求める。（×）
エ 定期発注方式の発注量は、在庫調整期間における予想消費量から現在の在庫量と発注残の合計を控除し、安全在庫を加えて求める。（○）

1次公開模試 第17問

初期導入された設備を500時間利用したときの稼働および故障修復について、下図のような調査結果を得た。この設備の①MTBF（平均故障間隔）、②アベリビリティ（利用率）として、最も適切なものの組み合わせを下記の解答群から選べ。なお、計算結果に端数が生じた場合は、小数点第1位を四捨五入すること。□ 18 □



1次公開模試 第24問

- イ 輝度とは、光を受ける面の明るさのことであり、光源が1つの場合、輝度は光源からの距離の2乗に反比例する。単位はルクス（lx）で表される。（×）
エ 演色性とは、ものの色の見え方を表す光源の性質を指し、平均演色評価数（Ra）を用いて表し、Raの値は最大1,000である。（×）

1次上級答練 第21問

- ウ 固定ロケーション管理は、保管スペースを有効に活用できる点で優れている。（×）